

4. その他の損傷

⑬ 遊間の異常

写真番号	⑬-1	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部材名	伸縮装置	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑳ 沈下・移動・傾斜 (下部工、支承)				
メモ くしの歯が完全に接触している。 主桁に軸力が作用している疑いがある。				
写真番号	⑬-2	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部材名	伸縮装置	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑳ 沈下・移動・傾斜 (下部工、支承)				
メモ くしの歯が完全に離れている。				
写真番号	⑬-3	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部材名	伸縮装置	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ㉓ 変形・欠損 (地覆)				
メモ 地覆同士が接触し、地覆コンクリートの一部が圧壊している。				

写真番号	⑬-4	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部材名	伸縮装置	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑳沈下・移動・傾斜 (下部工、支承)				
メモ 桁とパラペットが接触している。 主桁に軸力が作用している疑いがある。				
写真番号	⑬-5	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部材名	支承本体	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ⑯支承の機能障害 ⑳沈下・移動・傾斜 (橋台)				
メモ 支承の移動状態に著しい偏りが生じている。 主桁とパラペットが接触している。主桁に軸力が作用している疑いがある				
写真番号	⑬-6	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部材名	落橋防止システム	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ 落橋防止装置の移動状態に偏りがある。 連結板が湾曲している。				

⑭ 路面の凹凸

写真番号	⑭-1	損傷の種類	⑭ 路面の凹凸
部材名	伸縮装置	損傷程度	c
他の損傷との関係 ⑳沈下・移動・傾斜 (橋台、支承)			
メモ 伸縮装置の段差量 が小さい(20mm以下)。			
写真番号	⑭-2	損傷の種類	⑭ 路面の凹凸
部材名	伸縮装置	損傷程度	e
他の損傷との関係			
メモ 伸縮装置の段差量 が大きい(20mm以上)。			
写真番号	⑭-3	損傷の種類	⑭ 路面の凹凸
部材名	舗装	損傷程度	e
他の損傷との関係			
メモ 伸縮装置前後の舗装 が大きくえぐられ 段差が生じている (20mm以上)。			

⑮ 舗装の異常

写真番号	⑮-1	損傷の種類	⑮ 舗装の異常
部材名	舗装	損傷程度	e
他の損傷との関係 ②亀裂(鋼床版) ⑪床版ひびわれ (RC床版)	<p>メモ 亀甲状のひびわれが生じており、ひびわれ幅が5mm以上である。</p>		
写真番号			
部材名	舗装	損傷程度	e
他の損傷との関係 ②亀裂(鋼床版) ⑪床版ひびわれ (RC床版)	<p>メモ 舗装のひびわれ幅が5mm以上である。</p>		




⑩ 支承の機能障害

写真番号	⑩-1	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e
他の損傷との関係			
メモ			
メモ	ローラー支承のローラーが脱落している。 荷重支持、変位追従機能が損なわれている。		
写真番号	⑩-2	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e
他の損傷との関係			
メモ			
メモ	ロッカー支承のロッカー部分が転倒している。 荷重支持、変位追従機能が損なわれている。		
写真番号	⑩-3	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e
他の損傷との関係			
メモ			
メモ	ゲルバー部の可動支承が片側に寄っている。 変位追従機能が損なわれている。		

写真番号	⑩-4	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害	
部材名	支承本体	損傷程度	e	
他の損傷との関係 ①腐食				
メモ 支承全体に著しい錆が発生しており、支承の機能が損なわれている。				
写真番号	⑩-5	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害	
部材名	支承本体	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ ゴムが片方に寄った状態であり、変位追従機能など支承の機能が損なわれている。				

⑰ その他

写真番号	⑰-1	損傷の種類	⑰ その他	分類1:不法占拠
部材名	橋脚壁部	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ 橋脚全面に不法占拠の小屋が建てられている。				
写真番号	⑰-2	損傷の種類	⑰ その他	分類2 : 落書き
部材名	橋脚壁部	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ 橋脚全面に落書きされている。				
写真番号	⑰-3	損傷の種類	⑰ その他	分類3:鳥のふん害
部材名	主構トラス	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
メモ 主構トラス下弦材のハンドホールに鳥の巣が作られている。				

写真番号	⑰-4	損傷の種類	⑰ その他	分類5 : 火災
部材名	主桁	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
<p>メモ</p> <p>高温時に強度が低下し変形が残留する。また冷却後には材質が変化するなど影響が大きい。ため詳細調査の必要な場合がある。</p>				
写真番号	⑰-5	損傷の種類	⑰ その他	分類5 : 火災
部材名	主桁、床版	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
<p>メモ</p> <p>高温による鋼材の材質の変化、コンクリート床版の劣化等影響が大きい。ため、詳細調査の必要な場合がある。</p>				
写真番号	⑰-6	損傷の種類	⑰ その他	分類6 : その他
部材名	主桁	損傷程度	e	
他の損傷との関係				
<p>メモ</p> <p>PC主桁に植物が絡みついている。</p>				